

# 2018年度 事業報告書

2018年4月1日から 2019年3月31日まで



公益社団法人日本オリエンテーリング協会

## [ I ] 法人の概要

当協会は、2012年6月4日付けで公益社団法人の認定を受け、同日設立登記を行った。  
この事業報告は、公益社団法人として第6期の事業報告となる。

### 1. 設立年月日

公益社団法人	2012年6月4日
社団法人	1991年4月26日
協会設立	1990年7月1日

### 2. 定款に定める目的

この法人は、我が国におけるオリエンテーリングを統括し、代表する団体として、オリエンテーリングの普及及び振興を図り、もってアウトドアスポーツの健全な発展に貢献するとともに、国民の心身の健全な発達に寄与することを目的とする。

### 3. 定款に定める事業

- (1) オリエンテーリングの普及及び指導に関する事業
- (2) オリエンテーリング競技会の開催及び公認に関する事業
- (3) オリエンテーリングの競技力向上に関する事業
- (4) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

### 4. 会員に関する事項

(1) 会員数		
正会員数	計37会員	[36都道府県、日本学連]
(2) 指導員・競技者登録・コントローラ登録数		
ディレクタ1級指導員数	86名	(新規1名)
ディレクタ2級指導員数	144名	(新規2名)
インストラクタ指導員数	110名	(新規33名)
ナビゲーション・インストラクタ	18名	
競技者登録数	2,312名	
IOFイベントアドバイザー	6名	
コントローラ登録数(フット)	39名	
准コントローラ登録数(フット)	0名	
コントローラ登録数(トレイル)	11名	

### 5. 都道府県のオリエンテーリングを統括する会員(2018年度末現在)

北海道オリエンテーリング協会	堀井 学
岩手県オリエンテーリング協会	三ヶ田礼一
宮城県オリエンテーリング協会	岡本和広
秋田県オリエンテーリング協会	富樫博之
福島県オリエンテーリング協会	加藤一郎
茨城県オリエンテーリング協会	狩野平左衛門岳也
栃木県オリエンテーリング協会	岡崎良昭
群馬県オリエンテーリング協会	津金沢民男
(特非)埼玉県オリエンテーリング協会	福原正三
千葉県オリエンテーリング協会	奥田健史
東京都オリエンテーリング協会	杉本光正
神奈川県オリエンテーリング協会	碓井 進
新潟県オリエンテーリング協会	目黒正文
石川県オリエンテーリング協会	不破大仁
福井県オリエンテーリング協会	奥井稠朗
山梨県オリエンテーリング協会	酒井 寛
長野県オリエンテーリング協会	美谷島孝
岐阜県オリエンテーリング協会	大場尊美
静岡県オリエンテーリング協会	坂本太郎
(特非)愛知県オリエンテーリング協会	新帯 亮
三重県オリエンテーリング協会	前田亮一
滋賀県オリエンテーリング協会	古津和夫
京都府オリエンテーリング協会	古川勝美
大阪府オリエンテーリング協会	北川達也
兵庫県オリエンテーリング協会	尾上俊雄
奈良県オリエンテーリング協会	奥野信亮
和歌山県オリエンテーリング協会	山下直也
島根県オリエンテーリング協会	森山健一

岡山県オリエンティング協会  
 広島県オリエンティング協会  
 山口県オリエンティング協会  
 徳島県オリエンティング協会  
 香川県オリエンティング協会  
 愛媛県オリエンティング協会  
 福岡県オリエンティング協会  
 宮崎県オリエンティング協会  
 日本学生オリエンティング連盟  
 加盟していない県

千田博通  
 伊東博司  
 渡邊正次  
 林 和志  
 松井繁成  
 河野忠康  
 原田 隆  
 小八重善裕  
 河合利幸

青森県、山形県、富山県、鳥取県、高知県、長崎県、佐賀県、大分県、熊本県、鹿児島県、沖縄県

6. 役員等に関する事項(2018年度末現在)

(理事括弧内はブロック選出区域等を表す)

会長(学識経験者)	山西哲郎	
副会長(学識経験者)	村越 真	
業務執行理事(学識経験者)	藤井範久	[競技力担当]
業務執行理事(日本学連選出)	木村佳司	[普及担当]
業務執行理事(学識経験者)	平島俊次	[技術担当]
業務執行理事(学識経験者)	大里真理子	
業務執行理事(東海B)	新帯 亮	
理事(北海道・東北B)	信原 靖	
理事(北関東B)	荻田育徳	
理事(首都圏B)	高野由紀	
理事(首都圏B)	奥田健史	
理事(北信越B)	藤島由宇	
理事(近畿B)	楠見耕介	
理事(中国・四国・九州B)	伊藤好信	
理事(学識経験者)	愛場庸雅	
理事(学識経験者)	茅野耕治	
理事(学識経験者)	羽鳥和重	
理事(学識経験者)	島津 弘	
理事(学識経験者)	瀬川 出	
理事(日本学連選出)	遠藤匠真	
監事	齋藤和助	(税理士)
監事	尾上秀雄	
顧問	堀井 学	

7. 事務局に関する事項(2018年度末現在)

臨時職員 7名

8. 社員総会、理事会等に関する事項

(1) 社員総会

日時 2018年5月26日(土) 10:30-11:50

会場 東京都江東区「東京海洋大学越中島キャンパス」

議題 審議事項

- ①2016年度財務諸表「正味財産増減計算書内訳表」の修正について  
原案通り承認
- ②2017年度事業報告及び2017年度財務諸表について 原案通り承認
- ③理事及び監事の選任 原案通り承認  
 退任／瀬川 出、新任／遠藤匠真 日本学連幹事長交代のため  
 選任／瀬川 出 AsJYOC(アジアジュニアユース選手権大会)の担当理事として、  
 学識として選任 原案通り承認

(2)第17回理事会

日時 2018年5月12日(土) 10:09-16:00

会場 東京都品川区「立正大学品川キャンパス」

議題 審議事項

- ①2017年度事業報告及び決算について 審議・原案通り承認
  - ②監事より、会計監査と業務監査の報告がされた。
  - ③理事の退任、新任及び選任 審議・原案通り承認  
 日本学連幹事長の交代のため、及びAsJYOC担当理事を選任
  - ④競技規則及び関連規則類の運用に関するガイドライン、及び付票等 審議・原案通り承認
  - ⑤委員会の新設ジュニア委員会及び資格委員会 審議・原案通り承認
- その他、討議及び報告事項

(3)第18回理事会

日時 2018年7月7日(土) 10:05 - 17:10

会場 東京都品川区「立正大学品川キャンパス」

議題

審議事項

- ①アンチ・ドーピング規定の修正 審議・原案通り承認
  - ②国際会議への派遣費用についての内規
  - ③会員支援の見直しについて 審議・原案通り承認
  - ④全日本大会2018年以降の計画について 審議・原案通り承認
  - ⑤全日本大会の名称について 審議・原案通り承認
  - ⑥NavigationGames2019について 審議・原案通り承認
  - ⑦公認大会エリートクラスに関する規則を抜本的に改正する事への方針 審議・原案通り承認
- その他、討議及び報告事項

(4)臨時理事会

日時 2019年1月5日(土) 14:05 - 17:00

会場 東京都品川区「立正大学品川キャンパス」

議題

審議事項

- ①一般社団法人大学スポーツ協会(UNIVAS)の加盟について 審議・原案通り承認
  - ②第11回全日本スプリント大会への対応について  
2018年11月に開催された第11回全日本スプリント大会は、天候不順により、秋田県  
昌合が  
開催され、失格の裁定が下された。この件に関しての理事会としての対応が審議された。
    - ・裁定と主催大会ガバナンスについて、対応措置を同時に出す。
    - ・全日本スプリント大会における運営上の問題を整理し告知する。
    - ・裁定委員会の対応を検討し採決を取った。
      - a. 裁定には規則上問題があったとして、その決定を覆す。 賛成 2名
      - b. 裁定には規則上問題はなかったが、規則の運用上の問題があった 賛成 4名
      - c. 裁定員判断には、手続き上の問題はなかった。規則上「最終的なものである」として理事会の介入となる判断は一切行わない。 賛成 7名
- 以上、審議の結果、c案が出席理事の多数をしめ承認された。

(5)第19回理事会

日時 2019年2月23日(土) 10:05-17:00

会場 東京都品川区「立正大学品川キャンパス」

議題

審議事項

- ①2018年度事業計画書及び収支予算書について 審議・原案通り承認
  - ②競技規則の改定について 審議・原案通り承認
  - ③謝金規程、旅費規程の改定について 審議・原案通り承認
  - ④コーチ制度への移行について 審議・原案通り承認
  - ⑤普及教育委員会の改組について 審議・原案通り承認
  - ⑥組織・運営の見直しのためのWGについて 審議・原案通り承認
  - ⑦スプリント大会の検討を行うWGについて 審議・原案通り承認
  - ⑧ミネーションWGの設置について 審議・原案通り承認
  - ⑨オリエンテーリング宣言検討のWGについて 審議・原案通り承認
  - ⑩日本スポーツ仲裁機構に係わる費用について 審議・原案通り承認
- その他、討議及び報告事項

(4)業務執行理事連絡会 (主たる協議事項)

第1回 2018年5月7日(月)

スカイプ利用

・資格認定委員会、全日本大会の名称変更、全日本大会等での表彰式におけるドレスコード、各委員会からの報告及び所管事項、強化合宿とAOCのバッティング

第2回 2018年6月27日(水)

スカイプ利用

・公認大会Eクラスに関する規則の抜本改正の方針、会員支援、全日本大会の計画、AD規程、国際会議への派遣費用、マナーコードの制定、NavigationGames2019、オフィシャルパートナーの希望について等

第3回 2018年9月3日(月)

東京海洋大学越中島キャンパス

・事業方針の確定、自然災害に関する減免措置、女性向け講習会の財政措置、表彰委員会等

第4回 2018年10月10日(水)

スカイプ利用

・安全のガイドライン、謝金規程、表彰対象者の選考、公認スポーツ指導者への移行、全日本スプリント大会について、Asian Cupについて等

第5回 2018年12月10日(月)

スカイプ利用

・全日本スプリント、UNIVAS、等

第6回 2019年2月12日(火)

スカイプ利用

・事業計画案、収支予算案、公認大会WG、オリエンテーリング宣言、NavigationGamews2018報告等

## 9. Official Partner

森永乳業株式会社、かなめ測量株式会社、株式会社アークコミュニケーションズ、  
株式会社リテラメッド、株式会社ニチレイ  
株式会社ノルディックスポーツ、株式会社エバニュー、株式会社ゴールドウィン

[II] 2018年度の事業

【公益目的事業1】

I 普及指導関連事業

1. 関係諸機関等と連携を図り、普及発展に努めた。

1-1. 外部団体等の加盟、派遣

- ・国際オリエンテーリング連盟(IOF)に引き続き加盟をした。
- ・IOF総会・委員会に代表を派遣した。
- ・アジアワーキンググループミーティング(2018年12月23日)に代表を派遣した。
- ・公益財団法人日本スポーツ協会に引き続き加盟をした。
- ・公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構(JADA)に引き続き加盟をした。
- ・一般社団法人日本スポーツフェアネス推進機構(J-Fairness)に加盟した。
- ・公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)に引き続き加盟した。
- ・野外活動団体協議会に引き続き加盟をした。
- ・一般社団法人大学スポーツ協会(UNIVAS)の加盟手続きを行った。

1-2. 活動が停滞している会員に対しての、会員支援策にもとづき、2018年度14会員から申請をうけた。

2. 普及教育委員会

2-1. 指導者養成、資格認定・登録

- ・ディレクター1級、2級の講習会を実施した。(12月15-16日：静岡県)

- ・ディレクター・インストラクターの資格審査、認定・登録を行った。

[D1-86名、D2-144名、In-110名(新規33名)、計340名]

- ・ナビゲーションインストラクターの養成講座を実施し、その登録を行った。 [18名]

2-2. ディレクター及びインストラクターに対しての情報提供として、ホームページ及びJOAニュースを2回発行した。

2-3. 指導員制度について、日本スポーツ協会の公認スポーツ指導者への移行のための準備を進めた。

2-4. 常設コース認定

- ・新規のパーマネントコースの登録はなかった。
- ・会員からの常設コース情報をWEBにて発信した。
- ・ネットプリント 現在47コースが稼働している。
- ・常設コースの新たな活用方法については検討されなかった。

2-5. 距離認定表彰

- ・100キロコンペ申請に対して走歩距離認定を行った。 [申請数191件]

2-6. 普及のための調査研究

2-7. 民間企業からの受託事業の推進

【公益目的事業2】

II 競技関連事業

1. オリエンテーリング主催大会及び公認大会

1-1. 次の全日本大会を主催した。

4月8日	全日本スキーO大会ミドル	岩手県	47名
6月17日	第44回全日本大会	岐阜県中津川市	787名
10月28日	第7回全日本ミドルO大会	静岡県富士市	644名
11月4日	第27回全日本リレーO大会	福井県あわら市	504名
11月24日	第11回全日本スプリントO大会	愛知県稲沢市	292名
2月16日	第8回全日本スキーO大会(スプリント)	青森県	26名
2月17日	第8回全日本スキーO大会(ミドル)	青森県	35名
3月30日	第8回全日本スキーO大会(ロング)	北海道留寿都村	35名
3月31日	第8回全日本スキーO大会(リレー)	北海道留寿都村	30名

総計2,400名の参加を得た。

1-2. 次の大会の申請を受け公認した。

総計4,320名の参加を得た。

[フットO] カテゴリーA

5月5日	第3回東工大大会	栃木県矢板市	437名
6月3日	第40回東大OLK大会	群馬県渋川市	864名
11月10日	第8回KOLC大会	長野県茅野市	438名
11月11日	第39回早大OC大会	長野県茅野市	492名
11月18日	第23回京大京女大会	滋賀県大津市	399名

カテゴリーB

4月22日	あいな里山Oイベント	兵庫県神戸市	131名
8月4日	札幌2日間大会	北海道苫小牧市	171名
8月5日	札幌2日間大会	北海道苫小牧市	167名
12月9日	関東北東学生ミドルセレ	栃木県日光市	565名
3月31日	第60回中日東海大会	三重県津市	273名

カテゴリーS

9月9日	パークO関西・和歌山大会	和歌山県和歌山市	66名
9月22日	栃木県OL大会	栃木県真岡市	158名
10月13日	パークO関西・京都大会	台風のため中止	
2月16日	パークO関西・奈良大会	奈良県 馬見丘陵公園	135名

[トレイルO] カテゴリT

2月3日 Trail Shizuoka

静岡県袋井市

24名

1-3. その他の競技会を主催・共催した。

ナビゲーション・ゲームズシリーズ2018(21会場)

賛同する団体と共催

延2,829名

## 2. 競技者登録

・2018年度登録を実施し、登録者への情報提供を行った。(前年度対102%)

[男性1,733名、女性579名、計2,312名(内、学生 1,392名、U18/ 225名、U15/ 117名)]

## 【公益目的事業3】

### Ⅲ 競技力向上事業

#### 1. 選手・役員の派遣

- 7月27日-8月13日 WOC(世界選手権) ラトビアへの選手・役員派遣を行った。  
(役員 3名、選手10名)
  - 7月1日-10日 JWOC(ジュニア世界選手権) ハンガリーへの選手・役員派遣を行った。  
(役員 2名、選手 12名)
  - 12月23日-26日 AsOC(アジア選手権) 香港への選手・役員派遣を行った。  
(役員 4名、選手 37名)
  - 5月6日-13日 WCup(ワールドカップ第1戦) スイスへの選手派遣を行った。  
(選手 1名)
  - 8月30日-9月2日 WCup(ワールドカップ第3戦) ノルウェーへの選手派遣を行った。  
(選手 2名)
  - 7月6日-13日 WMOC(マスターズ世界選手権) デンマークへの選手参加に協力した。  
(選手 34名)
  - 8月2日-12日 WTOC(トレイルO世界選手権) ラトビアへの選手・役員派遣を行った。  
(役員 2名、選手 8名)
  - 6月23日-8月19日 WMTBOC(マウンテンバイクO世界選手権)ハンガリー及びオーストリアへの選手派遣を行った。  
(役員 0名、選手 12名)
  - 3月2日-12日 第29回ユニバシアド冬季競技大会・スキーオリエンテーリング ロシアへの選手・役員派遣を行った。  
(役員 3名、選手 2名)
  - 3月18日-25日 世界スキーO選手権 スウェーデンへの選手・役員派遣を行った。  
(役員 0名、選手 8名)
- ・2018年5月26日、WOC,JWOC,WTOC,MTBO代表選手団の壮行会を実施した。
  - ・2018年11月3日、福井県あわら市において、WOC,JWOC,WTOC,WMTBOCの合同報告会を実施した。

#### 2. 強化委員会(ジュニア委員会を含む)

- ・WOC,JWOC,AsOCに出場する選手を選考し、代表チームを編成した。
- ・WOC,JWOC代表選手に対しては、2018年5月26日開催の総会において認定状を渡した。
- ・強化指定選手の指定と強化合宿の開催。アドバンス登録選手制度により強化対象の競技者を把握し、その中からB強化選手、U-20強化選手、スプリント強化選手を認定した。
- ・WOC, JWOC, AsOCに向けて、強化合宿を計8回実施した。

#### 3. スキーO委員会

- ・国際大会への参加を行った。
- ・国内における普及活動  
初心者講習会を開催した。(北海道、岩手、栃木、長野)  
スキーO大会を開催した。  
公益社団法人日本プロスキー教師協会(SIA)との共同事業を実施した。
- ・選手強化  
スキー界からの選手を発掘した。  
強化合宿を4回実施した。
- ・その他  
スキーオリエンテーリングプロモーション用ビデオの制作を行った。  
全日本スキーO大会及び、ユニバシアド委員会にて、第29回ユニバシアド冬季競技大会の報告を実施した。

#### 4. MTB-O委員会

- ・海外遠征でのトレーニング及びレース 2回22日。
- ・選考会2回
- ・国内合宿5回11日
- ・国内練習会30日(合宿を含む)
- ・国内オリエンテーリング大会でのイベント開催(ローラーチャレンジ)8回
- ・世界選手権大会報告1回
- 2019年6-7月 ハンガリー国で開催されたMTBOマスターズ世界選手権にて顕著な成績をあげた。  
羽鳥選手、M50ミドル競技優勝、ロング準優勝、マススタート5位
- 2019年8月 オーストリア国で開催されたMTBO世界選手権にて顕著な成績をあげた。  
森選手WE ロング決勝 30位、綾野選手U17 ロング19位

#### 5. トレイルO委員会

- ・第14回全日本トレイル大会の開催を、2019年度に開催するために準備を始めた。



- ・公認大会を1件承認し、大会コントローラを派遣した。
- ・障害者への普及活動促進のため、トレイルO協会協同で働きかけを継続しているが奏効しなかった。
- ・トレイルO普及員制度の見直しを図ったが実施できなかった。
- ・日本トレイルO競技規則の改訂作業中。2019年度に改訂予定。
- ・ガイドラインの見直しについては未実施。

#### 6. アンチ・ドーピング委員会

- ・ドーピング検査を今年度も実施した。
- ・WOC, JWOC等に向けた強化合宿において講習会を実施した。  
ジュニア合宿 2018年5月5日 静岡県富士市  
イベントアドバイザー研修会 9月1日 兵庫県、12月15日 東京都
- ・JADAの教育活動の方針変更への対応のため、会議研修会に参加した。
- ・アンチ・ドーピング教育・啓発会議[6月4日、9月5日]に参加。  
教育活動者向け研修会[2月3日]に参加。
- ・選手からのアンチ・ドーピングに関する相談に応じた。
- ・より幅広い啓発活動を目指して組織強化の検討を行った。
- ・学生への啓発活動のために、日本学連内の専門組織、事業計画を検討した。

#### 7. 競技委員会

- ・委員の改選を行い、仁多見剛・宇井賢の2名が就任した。
- ・電子メールにより、随時かつ頻繁に実施した。
- ・イベントアドバイザー研修会、大会会場にて、個別の意見交換や協議を実施した。
- ・規程類の保守  
改訂  
イベントアドバイザー資格認定に関する細則  
イベントアドバイザー点検シート  
日本オリエンテーリング競技規則、ガイドライン、及び付表  
日本オリエンテーリング選手権(個人競技)、(リレー競技)の実施基準  
コース設定の原則  
制定  
全日本大会エリートクラス出場資格規則 (公認大会エリートクラス出場資格規則は廃止)
- ・イベントアドバイザー研修会の開催  
9月1日 兵庫県「受講18名」、12月15日 東京都「受講17名」
- ・公認大会の承認、イベントアドバイザーの任命、Eクラス推薦の審査及び記録の認定  
18大会を承認  
東工大大会(5/5)の成績を、第44回全日本大会の出場資格取得の特例措置  
全日本高校・中学選手権(8月25日)の成績を、第45回全日本大会の出場資格取得の特例措置  
第11回全日本スプリント大会の公認申請は却下し、JOA主催大会として開催することを提案  
競技委の委員が運営に参画した。

#### 8. 地図委員会

- ・EA講習会内でISOM2017について解説
- ・ISOM2017-2の翻訳(未完、2019年度に発行予定)

#### 9. 女性委員会

- ・2018年9月29日 女性向けオリエンテーリング講習会(愛知県)を開催した。  
参加者(スタッフを含む) 31名
- ・2018年12月15日～16日 女性向けオリエンテーリング講習会(埼玉県)を開催した。  
参加者(選手、スタッフを含む) 43名
- ・2回の講習会開催を通して、競技力向上のみならず、スタッフを含めた女性競技者間のコミュニケーションを深め、モチベーションを高める成果を得ることができた。
- ・今後も活用できる内容にて「ビギナー向け指導書」「競技力向上のベースとなる体作り」「アスリートの体作りとセルフケア」の三種類の講習会用テキストを作成した。

#### 10. 国際委員会

- ・IOF理事ポストの獲得を目指したが、アジア枠の現職理事の再選を支援した。
- ・IOF専門委員会に委員を派遣し、IOFの活動に協力するとともに、日本の競技力向上に資することができた。
- ・アジア各国とともに、Asian Orienteering Cupの成功に協力した。2大会延べ123名(うち、海外38名)
- ・JOC/NF国際フォーラム(2018年12月13日)に出席、交流を図った。
- ・日瑞外交関係樹立150周年事業に参画した。(全日本ミドル大会を協賛事業として実施)
- ・諸外国との交流、特にアジア地区における普及発展に取り組む。  
香港でのアジア選手権に参加、親睦を深めた。  
マレーシアでのWREに委員3名が出場した。

## 11. WMG2021実行委員会

・WMOC2021が併催されることになった。

2018年5月27日-30日 IOF事務局長Tom Hollowell氏が来日。WMG組織委員会幹部との会議、WMOC会場候補地の視察を8月にIOF理事会で関西でのWMOC開催が決定した。日本以外の候補はブルガリア、スペイン。イタリアであった。

・WMG/WMOCの広報活動

WMOC2018デンマーク、AsOC2018香港などでチラシ配布を行い広報活動を行った。

・WMG組織委員会、兵庫県内関連各実行委員会との連携

兵庫県オリエンテーリング協会が中心となり各組織との連携を図った。

## 11. 日本スポーツ振興基金助成金報告「助成金確定報告から」

スポーツ団体選手強化活動	交付決定額	計
①スキーO世界学生選手権へのチーム派遣	0	
②フットOジュニア世界選手権へのチーム派遣	1,526,000	
③MTB-O世界選手権チーム派遣	0	
④フットO世界選手権へのチーム派遣	0	
⑤トレイルO世界選手権へのチーム派遣	1,474,000	3,000,000
スポーツ団体大会開催助成	交付決定額	計
①全日本スキーオリエンテーリング選手権大会(ロング・リレー)	1,500,000	
②全日本スキーオリエンテーリング選手権大会(スプリント・ミドル)	1,441,000	
③第27回全日本リレーオリエンテーリング大会	1,000,000	3,941,000
スポーツ団体スポーツ活動助成(くじ)	交付決定額	計
①女性向けオリエンテーリング講習会	480,000	
②スキーオリエンテーリング初心者講習会	579,000	
③スキーオリエンテーリング指導者講習会	1,361,000	
④スキーオリエンテーリング紹介動画作成事業	744,000	
④ドーピング検査推進事業	1,488,000	4,652,000
	合計	11,593,000

・世界選手権等への派遣・強化活動事業を日本スポーツ振興センターの助成申請を行い実施した。

・2018年度日本スポーツ振興基金の助成金は以上のように決定し活動を行った。

・選手強化活動の交付額についてはの配分は、事業計画に基づいて配分する。

## 【その他】

### 1. 法人部門

2019年の6月に日本スポーツ協会新会館移転に伴う準備を始めた。

### 2. 総務委員会

・JOAニュースを年2回発行した。

・世界選手権出場選手に関する情報を、会員にWEB等で発信、行政・報道等に郵送にて行った。

・JOA-WEBSITEは、事務局にて随時更新を行った。

Facebook継続的に発信され、社会人を中心として学生にも到達した。お知らせをプッシュ型で即時配信できた。

TwitterもFacebookと同様に効果が出てきた。

・都道府県協会へ都道府県体育協会への加盟を働きかけたが、出来なかった。今後も推進を図る。

・会員向けメールマガジン「理事会・事務局便り」を、9号(2018年5月号)から、14号(2019年3月号)までの6号を発行した。

・JOCの「スポーツと環境」に賛同し、全日本・公認大会を中心にポスターを提示し、啓発活動を行った。

・オフィシャルスポンサーの見直しを図り、新たなスポンサーを開拓した。

・メーカーとのコラボレーションのために賞品のトライアル利用・評価を実施した。

### 3. 寄附金募集事業活動

寄付金維持等

・29年度「税額控除に係わる申請」を行い認定された[認可日:府益担第1377号/平成29年11月20日]

[有効期間:平成29年11月20日-平成34年11月19日]

(認可の表記のまま)

・2018年度(4月-3月) 寄附金総額6,674,155円となった。

・寄付者一覧(敬称略、順不同)

(株)リテラメッド、(株)アークコミュニケーションズ、(株)かなめ測量

(特非)愛知県OL協会、(特非)埼玉県OL協会、滋賀県OL協会、小松市OL協会

(特非)トレイルO協会

新垣順子 阿部昌隆 伊藤好信 伊藤伸悟 海野忠秋 海野とみ子 浦瀬太郎・香子

榎本正男 大原一由 岡野英雄 小川晃弘 小野盛光 大塚校市・ふみ子

悴田正也 加藤昭治 加藤高男 加藤一郎 木村佳司 久保喜正 小橋 至

坂本太郎 佐々木はるみ 菅原春巳 鈴木幸子 高橋明美 土屋晴彦

土屋 武 天明英之 中村 憲 西田智代美 浜田康宏 平島俊次 日向 繁

古津和夫 牧ヶ野敏明 孫田三郎 三上千香子 森清幹也 山本賀彦 横手義雄

#### 4. 表彰に関する事項

2018年11月4日全日本リレー大会開会式時に表彰(敬称略)

渡部直衛(秋田県協会)、孫田三郎(石川県協会)、奥井稠朗・相馬幸右衛門(福井県協会)

縄田 功・福田良雄(山口県協会)、羽鳥和重(埼玉県協会)

#### 5. 財政基盤の強化、再建化及び活性化

・会員支援制度により、14の会員を支援した。

同制度により公認大会から、14件/総額1,187,000円の支援があった。

・対話集会を開催した。

2018年6月16日 全日本大会前日フォーラム内にて開催した。

2018年11月3日 全日本リレー大会開会式式場にて開催した。

#### 6. アウトドアスポーツの健全な発展に貢献する事業

・2019年3月30-31日 ナヴィゲーションインストラクター養成講座を実施した。(埼玉県)

・2018年8月24-26日 日本体育学会ランチョンセミナーにおいて、キャンパスでできるオリエンテーリングの講演を行った。  
(講師:松澤俊行氏)

#### 附則 大会名

#### 略称に関する注釈

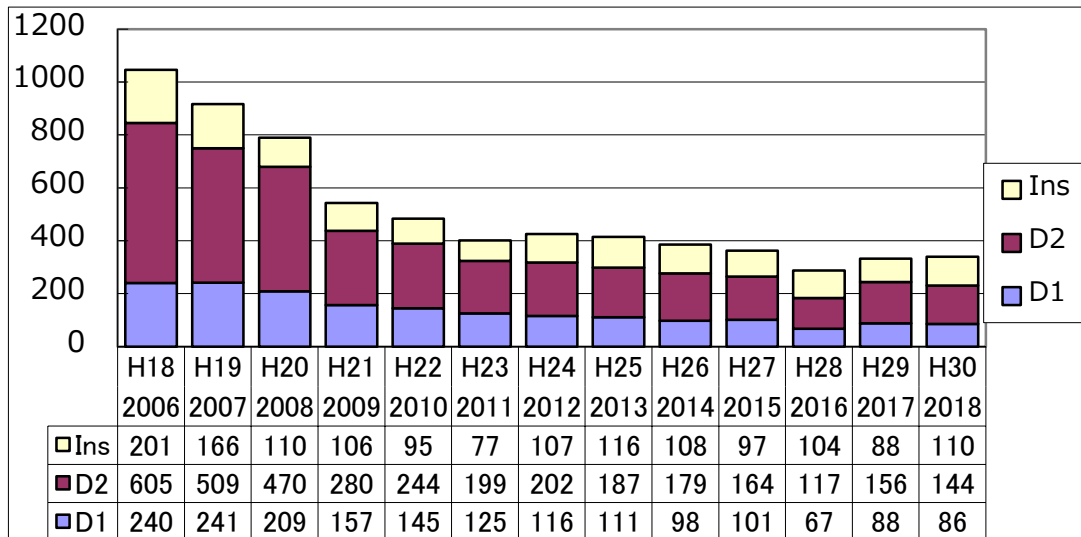
WOC	世界選手権 (フット0)
JWOC	ジュニア世界選手権 (フット0)
W-Cup	ワールドカップ (フット0)
WMOC	マスターズ世界選手権 (フット0)
AsOC	アジア選手権 (フット)
AsJYOC	アジアジュニアユース選手権(フット)
WMG	ワールドマスターゲームズ
WTOC	トレイル0世界選手権
WMTBOC	マウンテンバイク0世界選手権
WSOC	スキー0世界選手権
JWSOC	ジュニアスキー0世界選手権
EYOC	ヨーロッパユーススキー0選手権
WUOC	世界学生0選手権
WUSOC	世界学生SKI-0選手権

#### 関係機関ほか

IOF	国際オリエンテーリング連盟
JOC	日本オリンピック委員会
JISS	日本スポーツ振興センター
JADA	日本アンチ・ドーピング機構
J-Fairness	日本スポーツフェアネス推進機構
UNIVAS	大学スポーツ協会
WRE	ワールドランキングイベント

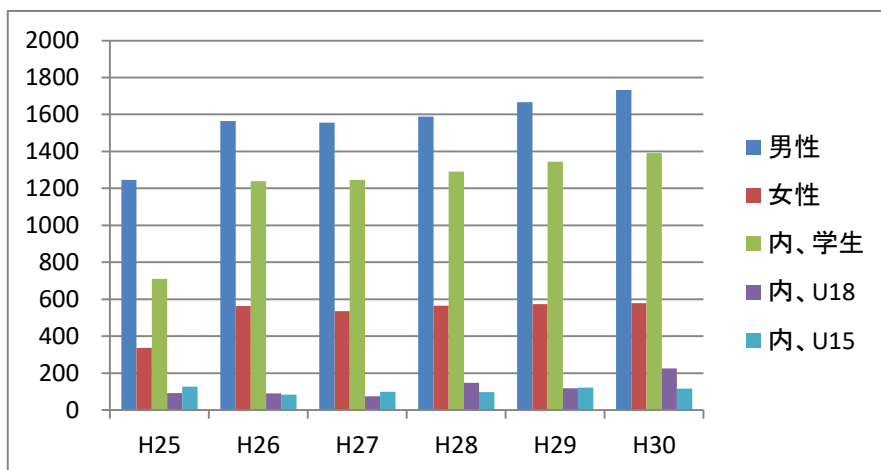
## 年度別指導者登録者数

西暦	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
D1	240	241	209	157	145	125	116	111	98	101	67	88	86
D2	605	509	470	280	244	199	202	187	179	164	117	156	144
Ins	201	166	110	106	95	77	107	116	108	97	104	88	110
合計	1046	916	789	543	484	401	425	414	385	362	288	332	340



## 年度別競技者登録者数

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30
男性	1246	1565	1556	1589	1667	1733
女性	337	563	535	565	573	579
内、学生	711	1239	1245	1290	1345	1392
内、U18	93	90	75	148	119	225
内、U15	126	83	100	97	121	117
総計	1583	2128	2091	2154	2250	2312



公益社団法人日本オリエンテーリング協会				2019/6/9	
協会名	会長名	〒	住所	事務局氏名	電話連絡
北海道	堀井 学	048-1731	虻田郡留寿都村留寿都18-2	熊谷智之	080-5599-3044
岩手	三ヶ田礼一	028-3314	紫波郡紫波町大巻字桜田25	日下雅広	090-6782-5381
宮城	岡本和広	982-0841	仙台市太白区向山3-18-1向山教職員宿舎401	菊池正昭	090-6457-4939
秋田	富樫博之	018-0402	にかほ市平沢字立沢50立沢社宅301	山下友宏	090-2915-1288
福島	加藤一郎	975-0011	福島市森合北谷地13-9	廣田雅幸	090-2882-3313
茨城	狩野平左衛門岳也	316-0023	日立市東大沼町3-6-20	黒羽和之	
栃木	岡崎良昭	320-0806	宇都宮市中央3-4-7-202	荻田育徳	028-616-6002
群馬	津金沢民男	379-2204	伊勢崎市西久保町3-1057-10	松島謙一	
埼玉	福原正三	350-1108	川越市伊勢原町5-5-5 6-201	福原正三	090-4628-5039
千葉	奥田健史	279-0014	浦安市明海3-2-4-201	奥田健史	
東京	杉本光正	145-0072	大田区田園調布11-12	天明英之	080-6552-5521
神奈川	碓井 進	225-0014	横浜市青葉区荻野西3-9-3	佐藤信彦	090-1661-4899
新潟	目黒正文	942-0026	上越市西ヶ窪浜331-13	山崎正志	025-544-3732
石川	不破大仁	920-0966	金沢市城南1-11-26	畑中 勝	090-2030-0851
福井	奥居綱朗	918-8011	福井市月見1-2-66	林 博	0776-35-9860
山梨	酒井 寛	408-0034	北杜市長坂町大八田2673-15	酒井 寛	0551-32-2167
長野	美谷島孝	399-0701	塩尻市広丘吉田512-16	豊沢吉弥	0263-57-4831
岐阜	大場尊美	506-0051	高山市中山町296	橋本八州馬	0577-32-0532
静岡	坂本太郎	422-8021	静岡市駿河区小鹿3-3-2 4-45	村越久子	
愛知	新帯 亮	444-0856	岡崎市六名1-5-6	小野盛光	0564-51-9992
三重	前田亮一	513-0851	鈴鹿市末広東14-26	小八重善裕	059-384-6776
滋賀	古津和夫	520-0022	大津市柳が崎9番1-1218	平島俊次	077-525-7906
京都	古川勝美	611-0002	宇治市木幡金草原16-1-102	小野田 敦	0774-31-4688
大阪	北川達也	583-0033	藤井寺市小山9-12-22	横田 実	090-4299-2997
兵庫	尾上俊雄	655-0049	神戸市垂水区狩口台2-4-14	芝 聖子	078-782-4521
奈良	奥野信亮	639-2113	葛城市北花井953	筒井通子	0745-27-0830
和歌山	山下直也	640-8444	和歌山市次郎丸147	楠見耕介	073-454-1592
鳥根	森山健一	694-0042	大田市長久町稲用846	岡田一秀	08548-2-3766(FAX兼)
岡山	千田博通	710-0131	倉敷市天城台3-1-8	佐藤旭一	086-428-3732
広島	伊東博司	722-0201	尾道市原田町小原405	清水尊司	0848-38-0719
山口	渡邊正次	743-0001	光市室積村6341-3	小林一登	080-6180-6341
徳島	林 和志	777-8012	徳島市大原町池ノ内30-17	林 和志	088-662-6918
香川	松井繁成	765-0022	善通寺市稲木町376-8	木村 進	
愛媛	河野忠康	794-0832	今治市八町西3-7-47	徳野利幸	0898-31-5727(FAX兼)
福岡	原田 隆	811-1355	福岡市南区桧原1-33-22-606	原田 隆	092-737-0611
宮崎	小八重善裕	880-0211	宮崎市佐土原町下田島7789-3	小八重秀徹	0985-73-5543
日本学連	河合利幸	329-2441	塩谷郡塩谷町船生6082-68	山川克則記念館	

公益社団法人 日本オリエンテーリング協会

〒160-0013

新宿区霞ヶ丘町4-2

Japan Sport Olympic Square

電話 03-5843-1907

FAX 03-5843-1913

e-mail joa@orienteering.or.jp

(取扱に注意願います)